

経営指導員が行く！  
**相談所からのお知らせ**



文字やロゴを焼き印したオリジナル菓子

小規模事業者持続化補助金 活用事例

文字やロゴ、絵を焼き印できる  
**デザイン菓子を全国ネットで販売**

【戦略】店舗販売だけでなく、1億人と言われているネットユーザーに向けてほしい堂の外部や県内の特産品販売の強化することで、人件費をかけることなく長期で店舗分の売上を目指している。饅頭や最中（もなか）に希望の文字やロゴ、絵を焼き印するオンラインワンのデザイン菓子の開発に投資し、全国から様々な注文に小ロットで対応していく。

【詳細】菓子や饅頭や最中に「いつもありがとう」などの言葉を入れたものや、県内企業の兵庫ボルトでは記念品に「ボルト一筋」のキャッチや会社のロゴを入れたお菓子、冬にかけて開催される様々なイベントではキャラクターを焼き印するなど、アイデア次第で活用法が広がる商品だけに、すでに地域からも注文が殺到している。

バター風味の生地の中に白あん、黒あん、お茶、黒ゴマ、夏みかん、梅、チョコ風味の餡を入れた新南陽の銘菓、夢風車をベースに5センチ程度の大きさにしたお菓子だと一個120円から。個数とデザインによって値段も変わるが、個人でも小ロットから注文でき、企業やイベント用にも一つだけでなく様々な種類が一度に注文できる。最低ロットは合計50個。例えば文字とロゴ、絵など3パターンの商品でも可能で、合計が50個以上になれば注文を受けているので、頼みやすいのも人気の秘密。

木場さんは40年以上の歴史があるほうえい堂で菓子製造の職人の経験もあり、現在はほうえい堂の商品をメインに店舗販売に特化した会社を平成25年9月に創業。地元顧客だけでなく、全国にもっとほうえい堂の味を柱に、この度県内特産品をPRするネット販売を立ち上げる事業計画を新南陽商工会議所の指導を受け、小規模事業者持続化補助金を申請、採択される。

木場さんは小回りの利くデザイン菓子で全国の顧客をワクワクさせながら収益を出し、県内企業の活性化の一翼を担いたいと話している。

**ほうえい堂販売（株）**

代表取締役 **木場 誉仁さん**



【概要】山口県の銘菓、ほうえい堂の生外郎などを中心に山口県の名産品、特産品を販売。周南市政所のフジ内に本店を構え、イオン防府、南岩国のゆめタウンに支店を展開。

お歳暮やお中元といったフォーマルギフト、バレンタインや母の日などのカジュアルギフト用に品ぞろえも充実している。

☎0834-63-2840



木場社長